

# 小山市地域女性活躍推進事業【小山市】

## 地域の実情と課題

高齢化率21.5%(平成26年10月1日現在)と少子・高齢化が進行した現在、お互いを認め合い、支え合う「男女共同参画」の考え方やワーク・ライフ・バランスの意識醸成なしでは、地域の自治は維持できない。働く場における女性の登用促進や、男女が共に働きやすい環境整備推進には、長時間労働を始めとする「男性中心型労働慣行」や「固定的役割分担意識」からの脱却が不可欠である。

## 事業の特徴

- ①講演会  
次世代を担う大学生等にも啓発するため、大学と連携し開催。また、経済産業団体等との連携により、参加企業等の中で、ワーク・ライフ・バランスに対する気運の醸成が図られた。
- ②交流会  
女性技術者を中心に、自分自身を見つめる機会となる交流会を開催。また、経済産業団体である木曜会と連携、開催日を平日とすることで、勤務内の研修として実施することができた。

## 事業の効果

参加した方が、自らの意識変革や置かれた環境において自発的に行動することの必要性を感じ、また、女性活躍や働き方の見直しなどについて理解を深めるなど、意識の醸成が図られた。

【アンケート評価】A 講演会の満足度

B 女性の活躍や男女共同参画について賛成

C ワーク・ライフ・バランスの推進について賛成

- ①講演会(回収率66.1%)A80.0% B90.0% C84.0%(目標100%)
- ②交流会(回収率94.7%)A91.0% B75.0% C58.0%(目標100%)

## 目的・目標

【目的】

働く場における男女共同参画を推進するため、経済産業団体等の協力を得ながら、女性の活躍や男性の働き方の見直しなどについての理解を深めることを目的に講演会や交流会を開催。

【目標】

- ①講演会200名(参加157名 達成率78.5%)+アンケート評価100%
- ②交流会 50名(参加 38名 達成率76.0%)+アンケート評価100%

## 連携団体

①講演会

白鷗大学・小山商工会議所・間々田商工会・小山市美田商工会・桑絹商工会・小山市工業団地連絡協議会・小山市工業会・小山市女性団体連絡協議会・小山市男女共同参画推進協議会・小山市ワーク・ライフ・バランス認定事業者

②交流会

木曜会(経済産業団体)

## 今後の課題

女性の活躍や男性の働き方の見直しなどについての理解をさらに深めるためには、働いている方はもとより、若年層を中心とした男女共同参画意識醸成も課題である。

# 事業の概要

## ① 講演会の開催(ワーク・ライフ・バランスの理解)

働く場における男女共同参画を推進するため、女性の人材の活用や男性の働き方の見直しなどについての理解を深めることを目的に、教育機関、経済産業団体等の協力を得ながら、次世代を担う大学生等の若者を中心に、企業の経営者および市民を対象としたトップセミナーを開催。

【対象者】学生、市民、企業経営者等

【参加】157名

【開催日】平成27年12月22日(火)

【内容】テーマ:「未来を拓くキャリアデザイン塾

働き方、生き方の必須科目ワーク・ライフ・バランス」

講師:小室 淑恵氏(株)ワーク・ライフ・バランス 代表取締役)



## ② 交流会の開催(キャリアを考え、働く意欲を向上)

男女共同参画社会の実現には、女性が活躍できる環境の整備が必要です。平成27年9月に公布された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、働く場における女性活躍をさらに推進していくため、経済産業団体等の協力を得ながら、女性の活躍や女性の働く意欲の向上支援をすることを目的に、講演や参加者同士の交流会を開催。

【対象者】小山市技術系女性職員・市内企業女性従業員

【参加】38名

【開催日】平成28年2月3日(水)

【内容】テーマ:「OYAMAキャリア交流会『女性が輝く生き方、働き方とは』  
～2016年新たな可能性を広げるために～」

講師:石川 正子氏(それいゆ 代表)



女性の活躍